

2024 年度下期 ANA グループ航空輸送事業計画を一部変更



ANA グループは、国際線と国内線の増便や新規就航を計画するとともに、貨物事業の最適なネットワークを構築することで、回復する需要や旺盛な訪日需要を確実に取り込みます。

- 国際線では、ANA が羽田＝ミラノ、ストックホルム、イスタンブール線を開設します。また、成田＝パース線を再開し、羽田＝バンコク線、成田＝香港線を増便します。運航規模※は、欧州では前年同期比 144%、全路線合計では、同 108%に増加します。
- 国内線では、ANA は宮古＝石垣線を再開し利便性向上を図ります。運航規模※は、ANA・Peach 合計で前年同期比 105%に増加します。
- 貨物事業では、貨物専用機と旅客便の貨物スペースを合わせて最適なネットワークを構築し、収支(利益)の最大化を図ります。

※座席キロ:旅客輸送容量の単位。総座席数×輸送距離(キロ)

2024 年度下期の航空輸送事業計画を一部変更いたします。

<国際線>

- ANA では順調な需要回復を踏まえ、羽田＝ミラノ線を 12 月 3 日、羽田＝ストックホルム線を 2025 年 1 月 31 日、羽田＝イスタンブール線を 2025 年 2 月 12 日に開設し、それぞれ週 3 往復運航します。ANA の欧州方面の就航国数は 8 カ国、就航地点数は 9 地点となります。また、日本から欧州、欧州から中東、アフリカ諸国のパートナーキャリアとのコードシェア便を含めると 34 カ国、76 地点へお客様をご案内します。
- 10 月 14 日から成田＝パース線の運航を週 3 便で再開します。また、堅調な訪日需要も背景に 2025 年 1 月 9 日より羽田＝バンコク線を 1 日 1 往復増便し、1 日 3 往復運航とし、成田＝香港線を 10 月 27 日から週 1 便増便し、週 4 便運航します。
- これらにより、座席キロは、欧州で前年同期比 144%、全路線合計で同 108%に増加します。
- AirJapan は、引き続き成田空港から 3 路線を運航し、旺盛な訪日需要を取り込みます。
- Peach は訪日需要の拡大に応じ、成田/関西＝台北(桃園)線をそれぞれ最大週 21 往復に増便します。また、今後新たな路線の就航を検討します。

<国内線>

- ANA では宮古＝石垣線を再開し、先島諸島方面における利便性の向上を図ります。
- 座席キロは、ANA・Peach 合計で前年同期比 105%となります。
- 運航便数は、ANA・Peach 合計で前年並み(2023 年度比約 100%)を計画します。ANA と Peach で双方の強みを活かして需要を最大限取り込みます。

<貨物>

- 貨物専用機は需要に応じて柔軟に運航便を設定します。
- 貨物専用機と、拡大する旅客便の貨物スペースを合わせて最適なネットワークを構築し、コンビネーションキャリアの強みを最大限発揮していきます。

路線便数等の詳細は以下のとおりです。

【ANA 航空輸送事業計画】

■国際線

需要動向などの状況を踏まえ、以下の運航計画とします。

【対象期間】2024年10月27日～

エリア	都市	路線	便名 (日本発 /海外発)	運航便数 (本日時点)	運航便数 (変更後)	備考
アジア・オセアニア	北京	羽田=北京	NH961/962	7往復/週	7往復/週	
			NH963/964	7往復/週	7往復/週	※1
		関西=北京	NH979/980	3往復/週 (水・木・日)	3往復/週 (水・木・日)	
	大連	成田=大連	NH903/904	7往復/週	7往復/週	
	青島	羽田=青島	NH949/950	7往復/週	7往復/週	
	上海(虹橋)	羽田=上海(虹橋)	NH969/970	7往復/週	7往復/週	
	上海(浦東)	羽田=上海(浦東)	NH967/968	7往復/週	7往復/週	※1
			NH971/972	7往復/週	7往復/週	※1
		成田=上海(浦東)	NH919/920	7往復/週	7往復/週	
		関西=上海(浦東)	NH973/974	4往復/週 (月・火・金・土)	4往復/週 (月・火・金・土)	
	NH975/976		4往復/週 (月・火・金・土)	4往復/週 (月・火・金・土)		
	杭州	成田=杭州	NH929/930	3往復/週 (月・火・金)	3往復/週 (月・火・金)	
	広州	羽田=広州	NH923/924	7往復/週	7往復/週	
	深圳	羽田=深圳	NH965/966	7往復/週	7往復/週	
	香港	成田=香港	NH811/812	3往復/週 (火・水・金)	4往復/週 (火・水・金・土)	※1 25年1月18日～31日 は毎日運航
		羽田=香港	NH859/860	7往復/週	7往復/週	
	台北	羽田=台北(松山)	NH851/852	7往復/週	7往復/週	
			NH853/854	7往復/週	7往復/週	
	ソウル	羽田=ソウル(金浦)	NH861/864	7往復/週	7往復/週	
			NH865/868	7往復/週	7往復/週	
NH867/862			7往復/週	7往復/週	※1	
シドニー	羽田=シドニー	NH879/880	7往復/週	7往復/週		
		NH889/890	7往復/週	7往復/週	※1	
パース	成田=パース	NH881/882	—	3往復/週 (月・木・土)	10月14日から運航	
デリー	羽田=デリー	NH837/838	7往復/週	7往復/週		
ムンバイ	成田=ムンバイ	NH829/830	3往復/週 (火・金・日)	3往復/週 (火・金・日)		

エリア	都市	路線	便名 (日本発 /海外発)	運航便数 (本日時点)	運航便数 (変更後)	備考
アジア・オセアニア	バンコク	成田=バンコク	NH805/806	7 往復/週	7 往復/週	※1
		羽田=バンコク	NH849/848	7 往復/週	7 往復/週	
			NH847/850	7 往復/週	7 往復/週	
			NH877/878	-	7 往復/週	25年1月9日から運航 ※2
	ハノイ	成田=ハノイ	NH897/898	7 往復/週	7 往復/週	※1
	ホーチミン シティ	成田= ホーチミンシティ	NH833/834	7 往復/週	7 往復/週	※1
		羽田= ホーチミンシティ	NH891/892	7 往復/週	7 往復/週	
	クアラルン プール	成田= クアラルンプール	NH815/816	7 往復/週	7 往復/週	※1
		羽田= クアラルンプール	NH885/886	5 往復/週 (月・木・金・土・ 日)	7 往復/週	9月1日から毎日運航
	シンガポール	成田= シンガポール	NH801/802	7 往復/週	7 往復/週	※1
		羽田= シンガポール	NH843/842	7 往復/週	7 往復/週	
			NH841/844	7 往復/週	7 往復/週	
	ジャカルタ	成田=ジャカルタ	NH835/836	7 往復/週	7 往復/週	※1
		羽田=ジャカルタ	NH855/856	7 往復/週	7 往復/週	
NH871/872			5 往復/週 (月・木・金・土・ 日)	7 往復/週	9月1日から毎日運航	
マニラ	成田=マニラ	NH819/820	7 往復/週	7 往復/週	※1	
	羽田=マニラ	NH869/870	7 往復/週	7 往復/週		
北米・太平洋	ロサンゼルス	成田= ロサンゼルス	NH6/5	7 往復/週	7 往復/週	
		羽田= ロサンゼルス	NH126/125	7 往復/週	7 往復/週	
			NH106/105	7 往復/週	7 往復/週	
	サンフランシ スコ	成田= サンフランシスコ	NH8/7	7 往復/週	7 往復/週	
		羽田= サンフランシスコ	NH108/107	7 往復/週	7 往復/週	※1
	シアトル	羽田= シアトル	NH118/117	7 往復/週	7 往復/週	
	ワシントン D.C.	羽田= ワシントン D.C.	NH102/101	7 往復/週	7 往復/週	
	ニューヨーク	羽田=ニューヨーク	NH110/109	7 往復/週	7 往復/週	
			NH160/159	7 往復/週	7 往復/週	※1
	ヒューストン	羽田=ヒューストン	NH114/113	7 往復/週	7 往復/週	
	シカゴ	成田=シカゴ	NH12/11	7 往復/週	7 往復/週	
		羽田=シカゴ	NH112/111	7 往復/週	7 往復/週	

エリア	都市	路線	便名 (日本発 /海外発)	運航便数 (本日時点)	運航便数 (変更後)	備考
北米・太平洋	バンクーバー	羽田=バンクーバー	NH116/115	7 往復/週	7 往復/週	
	メキシコシティ	成田=メキシコシティ	NH180/179	7 往復/週	7 往復/週	※1
	ホノルル	成田=ホノルル	NH182/181	7 往復/週	7 往復/週	25 年 1 月 11 日から 3 往復/週(火・金・日) 25 年 3 月 18 日~23 日のみ 3 往復/週(火・木・土)
		成田=ホノルル	NH184/183	7 往復/週	7 往復/週	
		羽田=ホノルル	NH186/185	7 往復/週	7 往復/週	
欧州	ロンドン	羽田=ロンドン	NH211/212	7 往復/週	7 往復/週	
	パリ	羽田=パリ	NH215/216	7 往復/週	7 往復/週	
	フランクフルト	羽田=フランクフルト	NH203/204	7 往復/週	7 往復/週	※1
			NH223/224	7 往復/週	7 往復/週	
	ミュンヘン	羽田=ミュンヘン	NH217/218	7 往復/週	7 往復/週	※1
	ウィーン	羽田=ウィーン	NH205/206	3 往復/週 (月・木・土)	3 往復/週 (月・木・土)	※1
	ミラノ	羽田=ミラノ	NH207/208	-	3 往復/週 (火・木・日)	12 月 3 日から運航
	ストックホルム	羽田=ストックホルム	NH221/222	-	3 往復/週 (火・金・日)	25 年 1 月 31 日から運航
	イスタンブール	羽田=イスタンブール	NH219/220	-	3 往復/週 (月・水・土)	25 年 2 月 12 日から運航
ブリュッセル	成田=ブリュッセル	NH231/232	2 往復/週 (水・土)	2 往復/週 (水・土)		

※1 海外発便は実施期間の開始日と終了日が翌日となります。

※2 羽田=バンコク線(NH877/NH878)の販売開始日は 2024 年 8 月 22 日を予定しています。

※上表に記載のない路線・便名については現時点で運航計画はありません。運航を開始・再開する場合には、別途ご案内させていただきます。

※羽田路線の出発、到着ターミナル(ターミナル 2 又は 3)についてはご利用の際に ANA アプリ、ウェブサイト等でご確認ください。

■国内線

需要動向や競争環境等を踏まえ、以下の路線について増便・期間運航・減便を計画します。お客様利便性の向上や需給適合の観点などから、引き続き期間運航や期間増便・減便の活用を進めます。

(1)増便

路線	実施時期	現行	変更後	備考
羽田=沖縄	2月24日～3月29日	13～14往復/日	13～14往復/日	期間増便継続 ※1
羽田=庄内	10月27日～3月29日	5往復/日	5往復/日	期間増便継続
羽田=長崎	10月27日～3月29日	5往復/日	5往復/日	期間増便継続
伊丹=札幌	11月2日、4日 2月5日～9日、11日	6往復/日	7往復/日	期間増便
伊丹=福岡	10月27日～	4往復/日	4～5往復/日	※2
伊丹=沖縄	3月22日～29日	3往復/日	4往復/日	期間増便
中部=札幌	12月25日～1月6日 3月20日～29日	4往復/日	5往復/日	期間増便
中部=長崎	12月25日～1月6日	2往復/日	3往復/日	期間増便
中部=鹿児島	12月25日～1月6日	1往復/日	2往復/日	期間増便
中部=沖縄	10月27日～	2往復/日	2～4往復/日	※3
福岡=札幌	10月27日～3月29日	1往復/日	2往復/日	期間増便
宮古=石垣	10月27日～	-	1往復/日	再開

※1 3月2日、9日、16日、23日は13往復/日運航

※2 11月2日、4日、2月5日～9日、11日、3月22日～29日は4往復/日運航

※3 12月25日～1月6日、3月20日～29日は4往復/日運航、10月27日～12月24日、1月7日～2月23日、3月2日、9日、16日は3往復/日運航

(2)期間運航

路線	実施時期	現行	変更後	備考
中部=旭川	12月25日～1月6日	0～1往復/日	1往復/日	
中部=女満別	12月25日～1月6日	0～1往復/日	1往復/日	
中部=函館	12月25日～1月6日	0～1往復/日	1往復/日	
中部=大分	12月25日～1月6日	-	1往復/日	
中部=宮崎	12月25日～31日 1月2日～6日	-	1往復/日	

(3)減便・運休

路線	実施時期	現行	変更後	備考
伊丹=松山	10月27日～	9往復/日	8往復/日	
関西=札幌	12月1日～24日、1月7日～31日	4往復/日	3～4往復/日	期間減便※4
沖縄=石垣	10月27日～	6往復/日	5往復/日	

※4 12月3日～5日、10日～12日、17日～19日、24日、1月7日～9日、14日～16日、21日～23日、28日～30日は3往復/日運航

■貨物専用機

需要動向や競争環境等を踏まえ、貨物専用機については以下の通り運航を計画します。

下期も現行ネットワーク展開を継続しつつ、チャーター便や臨時便投入、旅客便の貨物スペースも積極的に活用した事業展開を図ります。「調整中」の路線については、後日運航計画が定まり次第、詳細を発表します。

【対象期間】2024年10月27日～2025年3月29日

路線	便名 (日本発/海外発)	週間便数		運航予定機材
		現行 ※1	変更後	
成田=シカゴ	NH8402/8401	6往復	5往復	ボーイング 777 型フレイター
成田=ロサンゼルス	NH8408/8407	2往復	2往復	ボーイング 777 型フレイター
成田=バンコク	NH8507/8510	2往復	2往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=シンガポール	NH8411/8412	3往復	-	ボーイング 767 型フレイター
成田=ハノイ	NH8447/8448	-	2往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=香港	NH8511/8512	1往復	2往復	ボーイング 777 型フレイター
		5往復	4往復	ボーイング 767 型フレイター
	NH8513/8524	1往復	-	ボーイング 767 型フレイター
	NH8513/8514	-	1往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=台北	NH8441/8442	-	1往復	ボーイング 777 型フレイター
		7往復	6往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=ソウル	NH8475/8476	7往復	7往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=北京	NH8527/8528	3往復	調整中	ボーイング 767 型フレイター
成田=大連	NH8501/8502	5往復	5往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=上海	NH8431/8432	-	7往復	ボーイング 767 型フレイター
	NH8517/8518	6往復	-	ボーイング 767 型フレイター
	NH8403/8404	3往復	3往復	ボーイング 777 型フレイター
		3往復	3往復	ボーイング 767 型フレイター
	NH8415/8416	-	1往復	ボーイング 767 型フレイター
成田=青島	NH8427/8506	6往復	調整中	ボーイング 767 型フレイター
成田=廈門	NH8515/8516	7往復	調整中	ボーイング 767 型フレイター
成田=広州	NH8489/8490	7往復	7往復	ボーイング 767 型フレイター

※1 2024年度事業計画の便数を表しています。実際の運航便数とは異なる場合がございます

※ 需要動向に応じて臨時便を随時設定してまいります

【Peach 航空輸送事業計画】

国内線は、旅行需要の拡大を踏まえ、関西=札幌、福岡線を増便します。

国際線は、訪日需要の拡大に応じ、成田、関西=台北(桃園)線を週 14 往復から最大週 21 往復へ増便します。また、今後新たな路線の就航を検討してまいります。

なお、生産体制や使用する機材配分の適正化を図り、一部路線で運休、便数の見直しを行います。

(1) 増便

路線	実施時期	現行※1	変更後	備考
関西=札幌	10/27～	6～7 往復/日	5～8 往復/日	
関西=福岡	10/27～	4 往復/日	3～5 往復/日	
成田=台北(桃園)	10/27～	14 往復/週	14～21 往復/週	
関西=台北(桃園)	10/27～	14 往復/週	21 往復/週	

(2) 減便・運休

路線	実施時期	現行※1	変更後	備考
成田=大分	10/27～	1 往復/日	—	
関西=女満別	10/27～	3 往復/週 ※2	—	
関西=釧路	10/27～	4 往復/週 ※3	—	
関西=新潟	10/27～	4 往復/週 ※4	—	
関西=香港	10/27～	21 往復/週	14～21 往復/週	

※1 2024 年度事業計画の便数を表しています

※2 7/1～9/30(月・水・土)のみ期間運航

※3 7/2～9/29(火・木・金・日)のみ期間運航

※4 3/31～10/26(火・水・木・土)運航

※実際の運航便数とは異なる場合がございます

※関係当局への申請・届出・認可を前提としております

【AirJapan 航空輸送事業計画】

■国際線

下期も引き続き、安定的な訪日需要が期待できる以下 3 路線の運航を継続します。

路線	便名 (日本発/海外発)	運航便数
成田=バンコク	NQ1/2	7 往復/週
成田=シンガポール	NQ3/4	5 往復/週 (NQ3:月、木、金、土、日) (NQ4:月、火、金、土、日)
成田=ソウル(仁川)	NQ21/22	7 往復/週

以上

お問い合わせ先: ANA ホールディングス(株) 広報・コーポレートブランド推進部 03-6735-1111